

末梢静脈カテーテル関連血流感染症発症に関する危険因子の探索

この文書は、大分岡病院 薬剤部が実施する研究「末梢静脈カテーテル関連血流感染症発症に関する危険因子の探索」の情報公開を行うものです。この研究に関するお問い合わせは、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 末梢静脈カテーテル関連血流感染症発症に関する危険因子の探索

[研究機関] 大分岡病院 薬剤部

[研究責任者] 遠山 泰崇 (薬剤師)

[研究の目的] 末梢静脈カテーテル関連血流感染症発症に関する危険因子について調査することを目的として行います。

[研究の方法] 通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。

1、対象となる患者さん

2016年4月1日～2023年3月31日までに、末梢静脈カテーテルが挿入された患者さん

2、予定対象症例数 4,000例

3、調査項目

対象患者の年齢、性別、体格指数 (BMI)、血清アルブミン、総コレステロール、リンパ球数、末梢静脈カテーテル関連血流感染症の発症日、カテーテルの種類、末梢静脈カテーテルの挿入部位、留置期間 (挿入日、抜去日)、がんの既往、糖尿病の既往、透析の既往、免疫抑制剤投与、がん化学療法、検体採取部位と培養検出菌、入院から末梢静脈カテーテル関連血流感染症までの期間、中心静脈カテーテルの有無、他の部位の感染症の有無、感染症に使用した薬剤・投与期間、感染症に伴い必要となった検査 (レントゲン、CT 等)、患者の転帰 (治癒、死亡)、脂肪乳剤投与、末梢輸液 (生理食塩水、ブドウ糖、電解質、アミノ酸、微量元素を含むもの) 投与、カテーテルから投与されたその他の薬剤

4、調査実施期間 研究機関の長の実施許可日～2025年3月31日

[試料/情報の他の研究機関への提供および提供方法]

他の機関への試料・情報の提供はありません。

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、カルテ番号など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除し、新たに符号をつける匿名化を行います。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[患者さんの費用負担について]

本研究を実施するにあたって、患者さんの費用負担はありません。また、本研究の成果が将来、薬物などの開発につながり、利益が生まれる可能性があります。万一、利益が生まれた場合、患者さんにはそれを請求することはできません。

[利益相反について]

この研究は特定の企業からの資金は一切用いません。「利益相反」とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭および個人の間接的な関係を含みますが、本研究ではこの「利益相反 (資金提供者の意向が研究に影響すること)」は発生しません。



[研究に不同意の患者さんへ]

この研究に同意されない患者さんは、下記までご連絡下さい。
調査対象から外させていただきます。また、ご協力いただけない場合でも、患者さんの不利益になることは一切ありません。なお、これらの研究成果は学術論文として発表することになりますが、発表後に参加拒否を表明された場合、すでに発表した論文を取り下げることはいたしません。

[問い合わせ先]

大分県大分市西鶴崎 3-7-11

大分岡病院 薬剤部 遠山 泰崇

電話 097-522-3131 (病院代表) 平日：午前9時～午後5時